つきみ野だより　第４号

つきみ野だより　第４号　発刊にあたって

　このたび、令和7年度の新体制のもと、「つきみ野だより」第4号を発行いたします。今後は、地域の皆さまにとって身近で役立つ情報を、わかりやすくお届けしてまいります。
　本号では、令和6年度まで自治会を牽引してくださった**田中前会長**の退任あいさつと、**林新会長**の就任あいさつを掲載しております。また、地域の大きな関心事である「つきみ野児童館の今後」について、現状を簡単にご報告いたします。
　「つきみ野だより」が地域をつなぎ、情報を共有する場として親しまれるよう、役員一同努めてまいります。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

前自治会長　田中　利昭 氏

　2021年より4年間、つきみ野自治会長を務めさせていただきました。地域の皆さまのご支援に支えられ、無事に務めを終えられましたことを心より感謝申し上げます。在任中はコロナ禍を経て、地域活動の再開やつながりの大切さを実感する日々でした。また、老朽化したつきみ野児童館について、市から自治会への譲渡提案があり、検討チームを設けて議論を重ねてまいりました。結論には至らず、この課題は令和7年度へと引き継がれます。今後は一住民として地域に関わり、後任の皆さまを支えてまいります。つきみ野自治会への変わらぬご協力をお願い申し上げます。

新自治会長　林　正人

　このたび、つきみ野自治会の会長を拝命いたしました林でございます。これまで地域を支えてこられた歴代会長をはじめ、地域の皆様の長年にわたるご尽力に心より敬意を表するとともに、今後は、わたくし林が微力ではありますが、皆様と共に住みよい地域づくりに取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。
　さて、今年度の総会でもお話ししましたが、重点施策として課題をいくつか挙げさせていただきました。１つは防災対策の強化と防災意識の向上を図るため、現在、世帯状況の調査をお願いしているところです。また、ごみ問題など年間を通して衛生環境の充実に努めてまいりたいと考えております。

　そして、今まさに自治会が直面している最大の課題が、築50年を超える児童館の老朽化への対応です。現在の児童館は、子どもたちの遊び場とともに地域活動の拠点として長年親しまれてきましたが、経年劣化が進み、設備や建物の機能面で多くの不具合が見受けられるようになってきました。市は昨年度、最低限の耐震補強工事は実施しましたが、今後の建て替えや大規模改修に対する金銭的支援は一切行わない方針を明確にしています。ただし、市からの無償譲渡を自治会が受け新築や改築、補修を行う場合に限り特例補助金が支給されます。すでに市内の他の自治会では自主的に建て替えを決断し、住民の協力を得て新たな地域拠点づくりを進めているところもあります。

　私たちの自治会でも、市の提案する無償譲渡を受け入れるのか、受け入れるとした場合、新築、改修、補修といった複数の選択肢が考えられます。簡単に結論を出せる問題ではありませんが、判断を先送りにすると、今の世代が抱える課題を次世代に負担として残してしまうことになります。
　私はこの任期中にこの難題にしっかり向き合い、多くの住民の声を反映させながら責任ある決断を下したいと考えています。特に「新築」という案は課題も多いですが、今後何十年にもわたり安心・安全で活気ある地域づくりの拠点になる投資だと捉えています。もちろん、これは私一人の考えでは決して決められません。皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

特集：地域とともに歩んだ51年
― つきみ野児童館のこれまでと、これから ―
地域の宝、「つきみ野児童館」

昭和49年。まだつきみ野に集会場がなかった時代に、地域の人々が力を合わせ、子どもたちと地域のために建てた「つきみ野児童館」。市の補助金と住民からの寄付により誕生したこの建物は、51年のあいだ、世代を超えて親しまれてきました。

子どもたちの「居場所」として、保護者や高齢者のサークル活動の場として、防災拠点や自治会活動の拠点として―。児童館は「地域の心」として、私たちの暮らしの中に根付いてきたのです。

児童館の未来が問われています

令和5年12月、市から「老朽化が進む児童館建屋は原則として廃止とし、希望があれば建物を地域に無償譲渡する。そのうえで、譲渡を受けた自治会が建物を新築・改築・補修する場合には、内容に応じて特例補助金で支援する」との提案がありました。

つきみ野自治会ではこれを受け、令和6年度に「児童館問題検討委員会」を設置。子どもたちと地域の未来のために、私たちにできる選択肢は何か、地域の声を聞きながら真剣に検討を重ねています。

自治会の取り組み

自治会（検討委員会）では、次の２点を中心に検討を進めています。

① 老朽化した建物の見直し（新築・改築・補修）に関する**方向性を提案すること**
② 今後の「子どもの居場所の確保」について、**市と協議すること**

10月の臨時総会で決める

１０月に予定している臨時総会では、つきみ野児童館の今後について大きな方向性を決めることになります。その判断には、地域の皆さんの声が欠かせません。後日、**住民アンケートを実施します**ので、ぜひご協力ください。この場所を残すかどうか、皆さんの思いが反映される大切な機会です。

今後の進め方

＜住民アンケート＞　・・・６月中旬
＜中間報告会開催＞　・・・８月３日（日）予定
＜総会議案書作成＞　・・・９月６日（土）から
＜臨時総会＞　・・・１０月１９日（日）予定

その他の主な行事と事業

●ふるさと祭り・・・・７月２６日（土）
●敬老の集い・・・・・１０月下旬
●どんど焼き・・・・・ １月１７日（土）
●３公園清掃活動・・・市内総ぐるみ大清掃を含め年３回予定
●防犯パトロール・・・年間を通して
※ミカン狩りに代わる行事を秋に実施する予定

編集後記

児童館を訪れた日、室内では数人の子どもたちが卓球に夢中になり、笑い声が明るく響いていました。この場所が、これからも笑顔あふれる場であり続けますように。

つきみ野だより　令和７年第４号
令和７年６月１日発行

編集・発行：つきみ野自治会広報